

# 「県立大多喜高等学校（教員基礎コース）」

日 時： 令和8年1月22日（木）  
参加委員： 貞廣委員、花岡委員、永沢委員  
櫻井委員、芦澤委員

※県教育委員会では、教育に関心を持ち、将来教員を目指す生徒が、教員としての基本的な素養を身につけるとともに、夢や意欲、職業意識等を育むため7校（千葉女子高校、国府台高校、我孫子高校、成東高校、大多喜高校、安房高校、君津高校）に「教員基礎コース」を設置しています。

大多喜高校は創立125周年を迎えた伝統校です。普通科各学年4クラスの高校で、地域と密接に連携しながら教育活動を進めています。「教員基礎コース」は令和6年度から設置されました。教員基礎コースでは、教員基礎Ⅰ・Ⅱの2つの講座があり、放課後や期末考査後の半日日課の午後などの時間を使い、体験的な活動を多く取り入れた内容で実施されています。今年度は1年生から3年生までの希望者55名が履修しています。

今回、成果発表会が行われ、教育現場で実習を経験した生徒が、パワーポイントや劇等で分かり易く発表をしました。子どもに応じた寄り添い方や声掛けの必要性、授業づくりの難しさ等、各自が感じたことから教育施策への提案まで、幅広い内容でした。発表会の最後には、各委員からの講評も行われました。



教員基礎コースについて説明を受ける委員



幼稚園での実習について劇で発表している様子



小学校での実習についてパワーポイントを使って発表している様子